

吹田市シティプロモーションビジョンの進捗状況と取組状況

1 「吹田市シティプロモーションビジョン」の概要（参考資料 1）

(1) 策定

平成 29 年（2017 年）3 月

(2) 対象

全市民

(3) 目標と方向性

市への愛着や誇りが醸成される取組を基本とし、これらの取組が市内に浸透し、さらに向上していくことで市外からも本市へのあこがれなどの関心を持たれる

【数値目標】 市民の定住意向 70%以上

【コンセプト】 Suitable city（スイタブルシティ）



暮らしにはぴったりなまち

（暮らしにおける様々な場面がバランス良く揃っている）

(4) コンセプト実現に向けた取組方針

方針 1：強みを伸ばす取組の実施

方針 2：多様な連携による新たな魅力の創造

方針 3：市民から魅力が広がる仕掛けづくり

2 数値目標の進捗状況

市民の定住意向

年度		2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
定住 意向 [%]	市民意識調査	54.6	－	57.8	－	59.8	－	61.4
	市政モニタリング調査	－	57.1	－	61.5	－	61.7	－

3 これまでの主な取組（詳細は参考資料 2 のとおり）

(1) SNS

すいたんツイッター・フェイスブック、吹田市公式インスタグラムで本市の魅力等について情報発信。

(2) シティプロモーション冊子、ホームページ

シティプロモーション冊子「suitable life」の配布、ホームページ「suitablecity web」の公開など。

(3) 吹田市情報発信プラザ「Inforest すいた」

情報発信拠点の運営。

吹田の魅力を体験・体感できる場所として令和 4 年 3 月にリニューアルオープン。

(4) 各部連携事業

各室課が抱える課題に関し、シティプロモーション推進室と各室課が連携し、シティプロモーションの観点を持った事業を実施。

投票済証リニューアル（選挙管理委員会）、ロビープロジェクター（総務室）など。

(5) プロモーショングッズ

吹田市イメージキャラクター「すいたん」グッズなど、様々な商品の作成、販売、配布など。

また、市公式インスタグラムでフォトコンテストを実施し、吹田の魅力的な写真を集めたカレンダー「すいかレ」を作成。

(6) イベント関係

すいたフェスタ運営補助金、シティプロモーション促進補助金など、イベント実施団体への支援。また、関係所管で開催されるイベントへの出展やすいたんの出演など。

(7) 大学との連携

各大学との連携協定を起点として、大学連携推進協議会の開催（各大学と年2回開催）や、各大学との連携授業・事業の実施など。

(8) 大阪・関西万博との連携

すいたん SNS 通して機運醸成に取り組んだり、共創チャレンジとして事業者と連携し、イベントを実施。

今年度より、1970 年万博開催地として、大阪・関西万博を契機としたシティプロモーションの取組を実施予定。

(9) その他

吹田市イメージキャラクターすいたんの活用（着ぐるみ貸出、デザイン使用申請、すいたんラッピングカーの運行など）、ガンバ大阪の応援取組（全庁挙げてのガンバ大阪の応援「GAMBA DAY」、スタジアムでのすいたんによる応援など）、「まちっと北摂」での情報発信、シティプロモーションに関する研修の実施（動画作成研修等）、公共施設センスアップ業務（R4年度～）、吹田市公式 YouTube チャンネル「吹ちゅ〜ぶ」(R5年度～) など。

4 令和6年度の重点取組について

シティプロモーションの全庁化に向けた、各部 SNS 等情報発信の強化

各部局で実施している事業自体が、吹田市の魅力のひとつである。令和5年度は、当該各部局の事業の発信力を強化することで、市の魅力が市民に広がり、市への愛着と誇りの形成につながるものと考え取り組んだが、依然として各部局、各事業の発信力の強化は課題である。

本年度も引き続き「シティプロモーションの全庁化」を推し進めていくことを目的に、各部 SNS 等情報発信の強化をあわせて掲げるものである。